



1. 地方自治体と連携した“企画展”&“出前博物館”を開催

■第6回企画展 『ワンダーシー・瀬戸内海の魅力in三原/豊かな瀬戸内海in福山』

【期 間】三原市:2012年7月13日(金)~29日(日)、福山市:8月4日(土)~12日(日)
 【会 場】三原市:三原リージョンプラザ展示ホール、福山市:神辺文化会館小ホール
 【主 催】広島大学総合博物館、第9回海フェスタ実行委員会、三原市、三原市教育委員会、福山市海の日記念事業推進委員会、福山市教育委員会
 【協 力】三重県立博物館、庄原化石集談会、大府自然環境体験学習交流会
 【入場者数】三原市:7,437人、福山市:2,612人

- 「海の日」にちなんで開催される「海フェスタおのみち」の連携企画展として、広島県・三原市・福山市と密接な連携をとり開催しました。
- 広島大学で行われている瀬戸内海の人文・自然に関する研究成果や標本の展示および公開講演会・野外観察会を行いました。
- ナウマンゾウの全身骨格レプリカ・庄原クジラレプリカ・旧三原女子師範学校液浸魚類標本(初公開)・瀬戸内海空撮写真を中心に約500点を展示しました。またハンズオンでは、チリメンモンスター体験・塩のなま比べ・さわれる化石を用意しました。



展示の目玉「ナウマンゾウの全身骨格レプリカ」興味深く眺める幼児鑑賞



展示会場の様子 (三原市) 親子連れのお客さんが目立ちました。



公開講演会の様子 (三原市) 文系と理系双方から最新の研究成果についてお話しいただきました。



会場入口に設置した「メッセージボード」海への思いを書いてもらいました。



三原市に所在する小舟木舟で行われた生き物観察会。



展示会場の様子 (福山市) 右手にあるのは広島県庄原市で採ったクジラの化石(レプリカ)



公開講演会の様子 (福山市) 子どもたちからたくさん質問が飛び交いました。



博物館実習1(前期)を受賞した学生が本企画展の準備に尽力。その体験をもとに応募した「My Best コミュニティ」で優秀賞に選ばれました。前中発表者が実習生

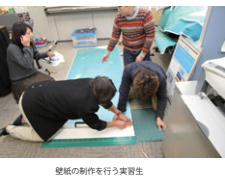
■出前博物館『命のゆりかご～豊かな里海のいきものたち～』

【期 間】2012年12月4日(火)~12月9日(日)
 【会 場】東広島市民ギャラリー(フジグラン東広島店2階)
 【主 催】広島大学総合博物館、科学研究費補助金若手研究(B)地産地消推進型トビハの保全に向けて大学博物館が取り組む環境教育プログラム
 【共 催】東広島市教育委員会 【写真提供】中国新聞社 【運 営】平成24年度広島大学博物館実習1実習生
 【入場者数】804人

- 中国新聞が連載した「命のゆりかご 瀬戸内海の多様な生態系」(2012年度日本新聞協会賞受賞)で紙面を飾った写真パネルを中心に、関連する広島大学の研究成果を発信しました。
- 当館が中核を担う新学芸員プログラムが始まり、新設された博物館実習1(後期)の一環として学生が展示と運営を担いました。



展示会場の構成を話し合う実習生 活発な意見交換が行われました



壁紙の制作を行う実習生



展示会場の設営を行う実習生 美術品運送の担当者からの臨時指導も行われました。



展示会場の様子 実習生には受付も体験してもらいました。



公開講演会の様子 雪がちらつく中、多くの方が来てくれました。

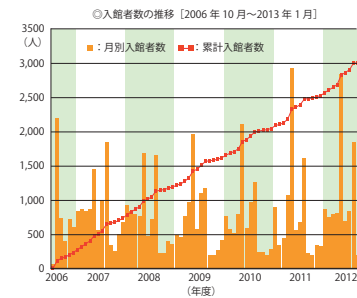
2. 来館者数6万人を達成！(2012年11月、企画展・出前博物館の入場者除く)

■博物館オープン(2006年11月)から6年

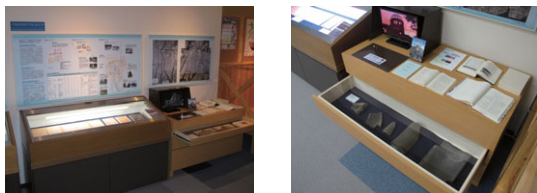


6万人目となった中学生(前列左から二番目)と同級生の皆さん 博物館職員と一緒に。

- 2012年11月22日に、6万人目の来館者を迎えました。6万人目は、岡山県立倉敷天城中学校の2年生男子生徒でした。
- 1年目をピークに微減の傾向にありましたが、昨年度より回復の兆しを見せ、5万人達成より10ヶ月での到達となりました。



3. 本館に“平和展示コーナー”新設



- 広島大学が所蔵する原爆関連の資料や放射線の研究資料を展示しました。
- 解剖記録(複製)や被爆瓦・原爆ドームの銅片・金具などを展示しています。
- 映像コーナーを設置し、爆心地付近の町を証言をもとにCGで復元した映像を公開しています。

4. “自己点検・外部評価報告書”発行



- 2006(平成18)年度~2010(平成22)年度の5年間を対象にしました。
- 自己点検評価の結果と学外の有識者7名からなる外部評価委員会からの評価および提言を総括しました。
- HPでPDFファイルを公開しています。

TOPICS

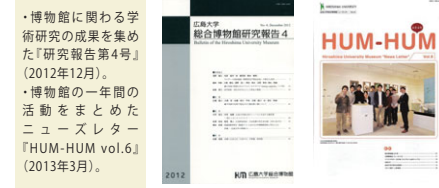
“オリジナルカレンダー”が好評です！



- 6作目となるオリジナルカレンダー
- 博物館の学生スタッフがアイデアを出し合って作成しました。

ニュースレター『HUM-HUM Vol.6』

『研究報告 第4号』の発行



“Facebookページ”開設しました！

- 博物館のイベント情報や最新の出来事掲載しています。
- “いいね”をお願いします！！



5. 広島大学地域連携推進事業「東広島市における国の天然記念物オオサンショウウオの分布調査と教育普及活動」終了



- 地域・大学・自治体が連携して調査・保護活動を行い、調査結果は、報告会などで広く一般に還元しました。
- 学術的な成果を挙げる事ができました。
- 学生の社会勉強の場にもなりました。